びえいフーズ農作物情報
２０１４年5月号

北海道が発表した5月１５日現在の農作物の生育状況によると、悪天候に悩まされた昨年と対照的に、今年の春先は好転に恵まれ、馬鈴薯は９２％で植え付けを終え、平年より4日早く作業が進んでいる。大豆の播種（はしゅ）は3％進み、平年より1日早い。
美瑛地区では、連休明けから露地物のグリーンアスパラの収穫が始まり、びえいフーズでは5月１４日から受入、生産を開始した。昨年（２０１３年）は低温のため大幅に遅れ5月２７日生産開始で、生産量も大幅減であったが、今年は一昨年（２０１２年）同様、順調に入荷している。

（上）十勝岳連峰を望むグリーンアスパラの圃場。一本ずつ手作業で鎌を使って収穫する。
（左下）手押し車を使って収穫する様子。　（右下）買い物かごを持って収穫する様子。

（左）ホワイトアスパラの圃場。画像の中央から左側にかけて、土が高く盛られている。アスパラが伸びてくると土がひび割れてくるので、そこに刃を差し込んで収穫する。
画像の右側は、通常のグリーンアスパラを収穫しているところ。

（2014.5.23撮影）